

和歌山言友会
吃音のつどい in 和歌山
2021年4月11日（日）14:10～15:00
Zoom

子どもの吃音と大人の吃音

～対処のヒント～

金沢大学
小林 宏明



石川言友会会員

大学教員（金沢大学）



今日のお話

- 吃音の基礎知識
- 吃音への対処についての提案
- 子どもの吃音への対応Q and A

吃音の基礎知識 ① 冰山モデル



- シーアン (Sheehan, 1971) は吃音を冰山に例えた
- 氷山の海面上の見える部分は、吃音の言語症状
- 氷山の海面下に沈んで見えない部分は、吃音の心理症状

吃音の基礎知識 ② 言語症状



言語症状

- 語音の繰り返し（連発）
- 語音の引き伸ばし（伸発）

心理症状

- 語音のつまり（阻止・難発）
- （体が力む）
- （随伴運動）

吃音の基礎知識 ③ 心理症状



言語症状

- 不全感や欲求不満
- 言語症状への気づき

心理症状

- 予期不安
- 苦手な音や言葉、場面の回避
- 自信や自尊感情の低下

吃音の基礎知識 ④ 吃音の困難

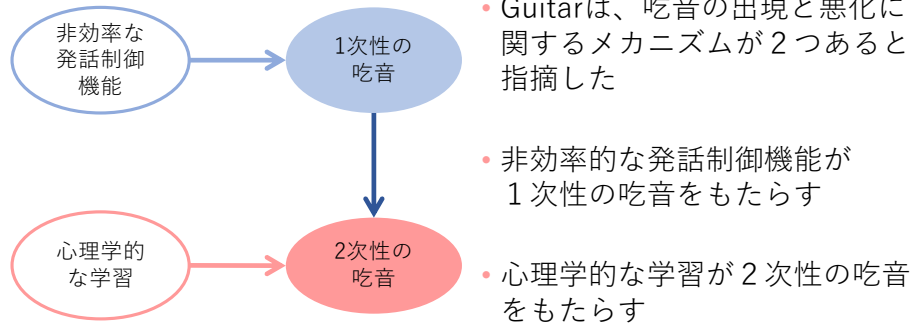
- 言いたいことがうまく言えずイライラする。
- 友だちに変なことを言われたり、からかわれたりする。
- 授業で発表したり、教科書を読んだりできるか心配になる。
- 本当は話したいのに、話すことをやめてしまう。
- 日直や健康調べなどをするのが大変。

吃音の基礎知識 ⑤ 吃音の原因

現時点では、解明されていない

- 現在分かっていること
 - 保護者の育て方が悪いわけではない
 - 特定の能力や特性（発声発語、言語、聴覚処理、認知、運動、情緒・情動など）に問題があるわけではない
 - 多要因理論（複数の素因的要因と環境的要因が関係）が有力視されている

2段階モデル (Guitar, 2019)



- Guitarは、吃音の出現と悪化に関するメカニズムが2つあると指摘した
- 非効率な発話制御機能が1次性の吃音をもたらす
- 心理学的な学習が2次性の吃音をもたらす

吃音への対処についての提案

① 環境調整 (理解と配慮)

② 教育・指導

吃音への対処についての提案 ① 環境調整

- 吃音への適切な理解
 - 先生
 - クラスメイト
- 「ゆっくり、ゆったり」接する
- からかいへの対処
- 合理的配慮

合理的配慮・支援の例

- 日直の号令や音読を2人で声を合わせてするようにする。
- 先生と手を挙げる時の秘密のルールを作る
 - 答えは分かるけど吃音が出そうな時は4本指で挙手をする
- 日直当番や健康調べのセリフを変更する
- かけ算九九の口唱テストの時間制限や「囁むこと禁止」を緩和する
- さまざまな発表方法を取り入れる (板書で回答など)
- クラスの人に、吃音の説明をする。

吃音への対処についての提案 ②教育・指導

- 困っていること、嫌なことを言語化
 - 他者に話す、ノートなどに書き出す (スワン, 2019)
- 吃音の勉強をする

吃音への対処についての提案 ②教育・指導

- 困っていること、嫌なことを言語化
 - 他者に話す、ノートなどに書き出す (スワン, 2021)
- 吃音の勉強をする
- 発表や会話などの経験の蓄積 (できるだけ避けられないで取り組む)
- スピーチセラピー
- 認知行動療法的アプローチ
 - 自己ツッコミ
 - 良かったところ探し

参考文献

- 小林宏明 (2019) イラストでわかる子どもの吃音サポートガイド 一人ひとりのニーズに対応する環境調整と合理的配慮. 合同出版.
- スワン (2021) あなたの24時間はどこへ消えるのか. SBクリエイティブ.



ご清聴、ありがとうございました

ご質問・ご意見は
kobah@kitsun-portal.jp まで

さらに詳しい情報は
<http://www.kitsun-portal.jp/>